

令和3年度 課長補佐研修 実施要領

能力研修

- 目的 管理職としての役割と人材育成のあり方について理解し、組織のビジョンを思い描ける職員を育成する。
- 対象者 課長補佐級職員（新任者）
- 定員 各48人
- カリキュラム・日程・会場（4回）

カリキュラム		講師
1 日 目	13:00 } 17:00	【選 択 研 修】 下記 選択研修内容参照
2 日 目	9:00 } 16:00	

- Aコース 令和3年7月5日(月) ～ 6日(火) 高知県自治会館
- Bコース 令和3年11月1日(月) ～ 2日(火) 高知県自治会館
- Cコース 令和3年11月24日(水) ～ 25日(木) 高知県自治会館
- Dコース 令和4年1月19日(水) ～ 20日(木) 高知県自治会館

選 択 研 修 内 容	
A・B・Dコース 人材育成と 職場活性化	<p>概 要： 部下の指導・育成方法を学ぶとともに管理職としての役割を再認識し、住民・行政・議会の関係性を考え、職場と地域の活性化を目指す。</p> <p>講 師： 一般社団法人日本経営協会 講師 浦野 秀一</p> <p>講師から： 管理職の責務は、職場をマネジメントすることと人材育成をすること。今までのような”育成される立場”ではありません。そのための取り組み方、具体的な手法について、さらには議会と執行部とのあるべき関係などについても学びます。奮ってご参加ください。</p>
Cコース 人材育成と 職場マネジメント	<p>概 要： 真に自発的な職員の育成と、自治体マネジメントの本質について理解するとともに、管理職が果たすべき役割を、全国の自治体の様々な事例を通して学ぶ。</p> <p>講 師： 株式会社行政マネジメント研究所 講師 本多 鉄男</p> <p>講師から： 今後、人口減少など、更に厳しくなっていく行政環境の中、次代の職員に向けて時限爆弾を置いていかないために、重要なマネジメントの問題は、「その場限りの解決」ではなく、「後戻りしない仕組みの構築=Level5」を実践することが不可欠です。そのため、例えば、次代の職員に「業務改善」の指導ではなく、「業務管理の改善」を指導できる課長補佐が求められます。この研修では、「自治体マネジメントの理論と技術」を体系的に理解し、「後戻りしないマネジメントの実践手法」を全国の自治体職員の多くの実践事例から学び、職場でLevel5のマネジメントを実践できる課長補佐職をめざします。一緒に楽しく学びましょう!!</p>